

604-M/L
302-M/L 型

バンラックケース

組立・取扱説明書

このたびは、バンラックケースをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、そのまま書庫として、オプションの棚板・引出しを追加して、部品収納ケースとしてお使いいただけます。また、本体の主要部品は、ねじれや横ブレ等が少ない溶接構造で高精度を実現しています。塗装は焼付塗装でサビ・キズに強く、汚れも目立ちません。オフィス・工場倉庫・店舗で、未長くご使用いただけます。

引出し1コ当りの耐荷重は**3.0kg**、棚板一枚当りの耐荷重は、均等で**70kg**です。

※「均等の耐荷重」とは、棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計量をいいます。

安全上のご注意

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると、死亡または重傷などを負う可能性があります。

- 1, 耐荷重以上の荷物を収納しない。
製品本体の転倒、引出しの落下、棚板の変形などにより、けがをするおそれがあります。
本体貼付の「警告表示シール」の表示に従ってください。
- 2, 積み重ねて使用する場合は施工が必要です。施工作业は販売店へお問い合わせ下さい。
- 3, 足をかけたり、よじのぼったりしない。転倒したり、足を滑らせて、けがをするおそれがあります。
- 4, 不安定な場所や傾斜地に設置しない。ケース本体が倒れたり、引出しが落下して、けがをするおそれがあります。



注意

誤った使いかたをすると、傷害または財産への損害が発生する可能性があります。

- 1, 扉の開閉、引出しの出し入れは、ゆっくり静かに行う。指などはさんだり、引出しが破損して、けがをするおそれがあります。
- 2, 2コ以上の引出しを同時に引き出さない。バランスを失って、ケースが転倒するおそれがあります。
- 3, 手前側にかたよった収納はしない。バランスを失って、ケースが転倒するおそれがあります。
- 4, 移動時は、ケースが傾かないよう、ゆっくり運ぶ。またケース内に物を入れたまま移動しない。
引出しが飛び出したり、収納物が落ちたりして、けがをするおそれがあります。
- 5, 壊れやすい物、危険物、薬品等は収納しない。破損してけがをしたり、健康を害するおそれがあります。
- 6, 棚が変形・破損したまま使用しない。転倒・落下により、けがをするおそれがあります。
- 7, 最上段の引出しは手前を上を持ち上げながら引き出さない。
引出しの手前を持ち上げて引き出すと、ストッパーが掛からなくなり、落下により、けがをするおそれがあります。
- 8, 棚および引出しは最上段から収納しない。バランスを失ってケースが転倒するおそれがあります。
- 9, 子供の手の触れる場所に設置しない。また、子供を近づけない。
ケースに触れて倒れたりして、けがをするおそれがあります。また、連結部・内部の切断面および収納物によって指をけがするおそれもあります。また、扉の中に閉じ込められるおそれがあります。
- 10, 屋外や水のかかる場所に設置しない。また、ぬれたものを収納しない。ケースが腐食し、転倒するおそれがあります。
- 11, 火気の近くに置かない。やけど、火災の原因になります。
- 12, 改造や無理な修理、分解はしない。取付けミスなどにより、ケースが不安定になり危険です。
- 13, ケース内に貴重品などを収納しない。こじあけなどにより、盗難にあうおそれがあります。

転倒防止装置をご用意しています。販売店にお問い合わせください。

本製品を第三者に譲渡または貸し出しする場合は、必ず本書を添えてお渡してください。

※ この取扱説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

故障・異常の見分け方

以下の症状が発生した場合は以下の項目をご確認ください。

- ・扉が閉まらない。開きにくい。 : 本体のレベルは水平ですか？ 収納物がはみ出していたり、こぼれていませんか？
- ・鍵がかからない : 扉はきちんと閉まっていますか？ 収納物を詰め込みすぎていませんか？ 棚板の向きは正しいですか？
- ・棚板ががたがたする : 本体側の棚ツメに棚板が完全に入っている状態ですか？ ツメは4箇所とも同じ高さですか？

以上のことを処置しても直らない時は販売店へご相談ください。

また、消耗品には寿命があります。樹脂部品・可動部の部品に異常が発生した場合は、販売店へお知らせください。

本体寸法・仕様

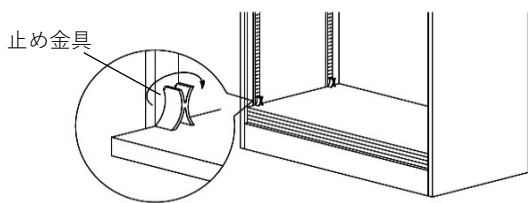
品番	オープン	604-M	302-M	604-L	302-L
	扉付き	T-604M	T-302M	T-604L	T-302L
均等荷重		70kg			
有効内寸(棚板除く)mm		790×286×1620	790×286×800	790×437×1620	
棚板取付けピッチ		35mm			
付属品	棚板4枚/棚受16個 引出しガイド8本	棚板2枚/棚受8個 引出しガイド4本	棚板4枚/棚受16個 引出しガイド8本	棚板2枚/棚受8個 引出しガイド4本	
	スペアキー2個 右扉取手部に封入(扉付きのみ)				
オプション	コンビパンラックケース	WUN-26		-	
	引出し	MM-1 (小)、MM-2 (大) (透明AS樹脂/グリーンABS樹脂)		ML-1 (小)、ML-2 (大) (透明AS樹脂/グリーンABS樹脂)	
追加棚板		MM-10		ML-10	

- 設置時は、必ず水平な安定した場所を選び、設置後もケースが傾いていないかを必ず確認してください。
設置面に凹凸があると、扉がしまりにくくなることがあります。

棚板の取り付け方

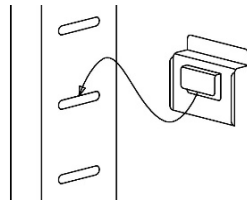
- 本体には、棚板が下図の様に底に重ねた状態で梱包されています。

- ① 止め金具を右に回して外します。(止め金具は⑦で使用します。)

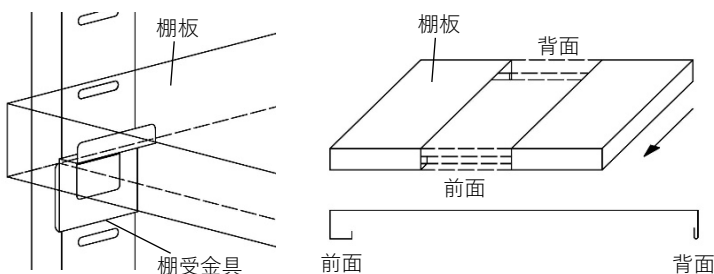


- ② 棚受金具、ガイドレールを取り出します。
・ 棚板の各合わせ目に、爪8個ガイドレール4本が入っています。

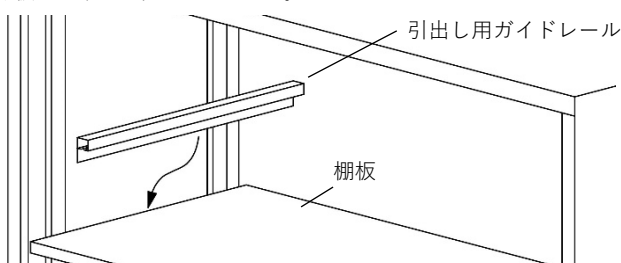
- ③ 下の棚から棚受金具を1段につき、4個同じ高さに取り付けます。
・ 取り付け位置は35mm間隔で調整できます。



- ④ 棚板を爪にひっかけるように置きます。
※ 扉付きタイプの棚板、及び追加棚板には取り付け方向があります。
裏面の曲げ幅が大きい側を前面にして取り付けてください。

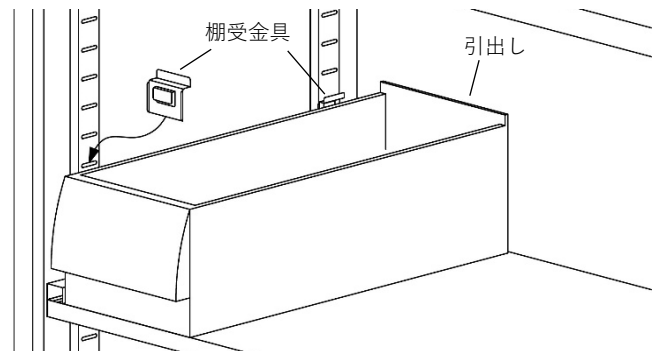


- ⑤ 引出し用ガイドレールを差し込みます。
棚板の両端に1本ずつ入れます。



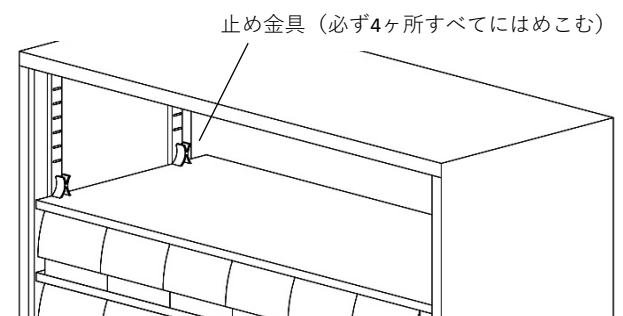
- ⑥ 引出し付きで取り付ける場合

棚受金具のセットの位置決めを容易にするために、棚板に引出しをのせて、上のにせる棚板が引出しに直接当たらない位置に棚受金具を4ヶ所セットし、④の手順で棚板を置きます。
(棚板と引出し上面とのすき間は6mm位です。すき間をあけすぎると、引出しを引き出した時にストッパーがかからなくなりますのでご注意ください。)



- ⑦ 引出しなしで取り付ける場合(止め金具の取り付け)

- ・ 引出しなしで使用する場合、棚板が持ち上がり、引出しが転落するおそれがあります。引出しの転落を防ぐため、必ず止め金具を取り付けてください。
- ・ ⑤～⑥の手順に従い棚板と引出しをセット後、①で取り外した止め金具を図のように4ヶ所はめこみ、引出しが棚板が浮き上がらないように固定します。



■お問い合わせ先

製品に関するご質問は、表示シールの品番・製造番号をご確認の上、ご購入店にお寄せください。